



今月新しく入りました。

※12月の新刊は、2日（月）からの貸出となります。

一般の本

- ・アスリーツ（作＝あさのあつこ）
- ・ジョン・マン＜7＞邂逅編（作＝山本一力）
- ・氷獄（作＝海道 尊）

子どもの本

- ・にんじんかりかりかじったら（作＝石津ちひろ）
- ・おしりたんてい ラッキーキャットはだれのてに（作＝トロール）
- ・まほうでなんでやねん（作＝鈴木 翼）

中でもこの本がオススメです。



虹にすわる

作＝瀧羽麻子

職人気質の先輩と芸術家肌の後輩。性格も能力も正反対のアラサー男子が、“10年前の夢”を叶えることにした。海沿いの町の小さな椅子工房で夢の続きを見ることにしたふたりの友情と奮闘の物語。

パン ふわふわ

作＝彦坂有紀

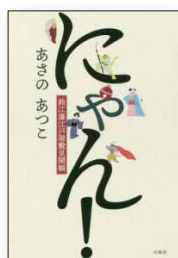
ミルクパンふわふわ。バターロールふわふわ。ベーグルもちもち。

あかちゃんでも安心して食べられるパンがせいぞろい！焼きたてのいい香りがただよってきそうな、おいしいパンの絵本です。



子どものお話の会

12月のお話の会は、7日（土）午前11時から中央公民館で行います。
※参加無料・予約不要



にゃん！
鈴江藩江戸屋敷見聞帳
作＝あさのあつこ

呉 服商の娘お糸は、幼いころから小鬼や黒いもやなど普通の人には見えない不思議なものを見たり感じたりすることができた。ある時、お糸は鈴江藩の大名屋敷に侍女として奉公することになり、奥方さまになり、奥方さまに目通りをすることになる。緊張で強張ったままのお糸に「おもてを上げよ」と声がかかり顔を上げる時、奥方さまがいるはずのところに猫が座っていて！不思議な屋敷でのドタバタコメディ。



うちゅうじんはいない！?
作・絵＝ジョン・エイジー

地球からは星とある星にやってくる「ぼく」は宇宙人ではないっていうけれど、宇宙人は絶対いる！「ぼく」はそう信じて宇宙人を見つけたため、星の上を探しはじめますが…。「ぼく」は宇宙人を見つけたことが出来るのでしょうか？読んでみると「うしろ！うしろ！」と言いたくなる絵本です。

本は知識を深めるだけでなく、人と人とのつながりを広げてくれます。新たな本との出会いは新たな人との出会いの始まり。広がる本だには、新たな本との出会いの場として、毎月おすすめの本を2冊紹介します。今月の紹介者は飯手愛理さん（司書）です。

広がる本だには





数年前から顔にシミができてきました。徐々に数が増え、色が濃くなり、盛り上がりてきました。かゆみも少しありますが、そのままにしておいても大丈夫でしょうか。(70歳・女性)

脂漏性角化症の疑いあり

シミではなく、脂漏性角化症の疑いがあります。老人性イボとも呼ばれ、紫外線の影響や皮膚の老化により、顔面など日光のあたるところに多発するのです。通常は茶色や黒色のざらついたできもので、大きさは数ミリメートルから2〜3センチメートル程度、軽度隆起したものからドーム状のものまでさまざまな形状のものがあります。シミと混ざって存在することも多く、シミだったものが徐々に盛り上がり脂漏性角化症となることもあります。一般的には、自覚症状はありませんが、時にかゆみを伴うことがあります。脂漏性角化症は、いわゆるイボのようにウ

イルス感染により生じるものではありません。

通常は診察を通して診断できますが、皮膚がん・前がん病変の可能性がある場合には、確定診断のため組織を一部または全部採取し、組織検査を行います。



脂漏性角化症の治療方法

脂漏性角化症は良性であるた

め、放置しても特に問題になることは少ないですが、見た目やひげそりで引つかかるなどの理由から治療を希望する人も少なくありません。

治療法としては外科的切除、冷凍凝固、レーザー治療などがあります。飲み薬やぬり薬では治りません。悪性の心配がある場合は、局所麻酔をして外科的切除（手術）し、組織検査を行います。液体窒素を用いた冷凍凝固は、ほかの治療法のように麻酔を必要とせず、簡便なためよく行われます。凍結後1〜2週間自然に脱落しますが、数回の治療を要します。また、自由診療として、炭酸ガスレーザーによる治療では、局所麻酔をし

て脂漏性角化症を削り、1〜2週間で皮膚が再生します。広範囲に存在する脂漏性角化症を同時に治療できるため、通院回数が少なく、傷あとも目立ちにくいのです。

いずれの治療方法も治療後数か月は色素沈着予防のため、遮光を行います。

紫外線による皮膚細胞の異常増殖とメラノサイトの活性化によるメラニン産生亢進が主な原因のため、予防には日焼け止めによる遮光が重要です。

特殊な例として、短期間にかゆみを伴う脂漏性角化症が多発した場合、Leser-Trelat（レーザー・トレラ）症候群と呼ばれ、内臓悪性腫瘍を合併していることがあるため注意が必要です。

紫外線の影響や皮膚の老化による脂漏性角化症の疑いがあります。短期間にかゆみを伴う脂漏性角化症が多発した場合は、内臓悪性腫瘍を合併していることがあるため注意が必要です。



【アドバイザー】

三宅伸完・みよけただひろ・平成18年産業医科大学医学部卒業。熊本労災病院、金沢医科大学病院、産業医科大学病院等での勤務を経て、平成29年4月よりくらて病院皮膚・形成外科勤務。日本形成外科学会専門医。